

建築基準法施行細則の一部を改正する規則をここに公布する。

平成25年11月26日

香川県知事 浜 田 恵 造

香川県規則第60号

建築基準法施行細則の一部を改正する規則

建築基準法施行細則（平成20年香川県規則第47号）の一部を次のように改正する。

次の表の改正前の欄に掲げる規定を同表の改正後の欄に掲げる規定に下線で示すように改正する。

改正後	改正前
<p>(中間検査申請書等に添付する書類)</p> <p>第12条 <u>施行規則第4条の8第1項第4号</u>（施行規則第4条の11の2において準用する場合を含む。）の規則で定める書類は、次に掲げる書類とする。</p> <p>(1)・(2) 略</p> <p>2 <u>施行規則第4条第1項第5号</u>（施行規則第4条の4の2において準用する場合を含む。）の規則で定める書類は、次に掲げる書類とする。</p> <p>(1)・(2) 略</p>	<p>(完了検査申請書等に添付する書類)</p> <p>第12条 <u>施行規則第4条の8第1項第5号</u>（施行規則第4条の11の2において準用する場合を含む。）の規則で定める書類は、次に掲げる書類とする。</p> <p>(1)・(2) 略</p> <p>2 <u>施行規則第4条第1項第6号</u>（施行規則第4条の4の2において準用する場合を含む。）の規則で定める書類は、次に掲げる書類とする。</p> <p>(1)・(2) 略</p>

第8号様式 (第12条関係)
表面

コンクリート工事施工計画報告書 (日本工業規格A列4番)
殿 年 月 日

報告者	建築主	氏名	住所	電話
	工事監理者	氏名	事務所名	電話
	施工者	会社名	代表者	電話
設計者	氏名	事務所名	住所	電話
建築工事名				
建築場所				
確認	確認年月日	年 月 日	確認番号	第 号
	計画変更年月日	年 月 日	確認番号	第 号
建築物の概要	敷地面積	m ²	建築面積	m ²
	階数	地上	階主要用途	構造
強度試験の方法	計画調合の試験方法	告示第1102号(注1)	供試体の養生方法	
	強度確認の試験方法	告示第1102号(注1)	供試体の養生方法	
設計かぶり厚さの最小値 (cm)	部位	土に接しない部分		土に接する部分
	柱	屋外	屋内	
	屋根板	屋外	屋内	
	床板	下端	上端	
	はり	屋外	屋内	
	耐力壁	屋外	屋内	
その他必要な事項	□チェックリスト等の添付により適用規定の確認がなされていること。			

注意 1 昭和56年建設省告示第1102号
2 報告者又は設計者の氏名の記載を自署で行う場合は、押印を省略することができます。

裏面
略

第8号様式 (第12条関係)
表面

コンクリート工事施工計画報告書 (日本工業規格A列4番)
殿 年 月 日

報告者	建築主	氏名	住所	電話
	工事監理者	氏名	事務所名	電話
	施工者	会社名	代表者	電話
設計者	氏名	事務所名	住所	電話
建築工事名				
建築場所				
確認	確認年月日	年 月 日	確認番号	第 号
	計画変更年月日	年 月 日	確認番号	第 号
建築物の概要	敷地面積	m ²	建築面積	m ²
	階数	地上	階主要用途	構造
強度試験の方法	計画調合の試験方法	告示第1102号(注1)	供試体の養生方法	
	強度確認の試験方法	告示第1102号(注1)	供試体の養生方法	
設計かぶり厚さの最小値 (cm)	部位	土に接しない部分		土に接する部分
	柱	屋外	屋内	
	屋根板	屋外	屋内	
	床板	下端	上端	
	はり	屋外	屋内	
	耐力壁	屋外	屋内	
その他必要な事項	□チェックリスト等の添付により適用規定の確認がなされていること。			

注意 1 昭和56年6月1日建設省告示第1102号。
2 中間検査にあたっては、この計画書とともにコンクリート調合計画書も持参してください。
3 ※印の欄には記載しないでください。

裏面
略

第9号様式 (第12条関係)
表面

コンクリート工事施工結果報告書 (日本工業規格A列4番)
年 月 日

報告者	建築主	氏名	住所	電話	
	工事監理者	()級建築士 ()登録第 号	印	事務所名	
		氏名	住所	電話	
施工者	会社名	代表者	印		
	建設業の許可 (大臣・知事)登録第 号	住所			
設計者	()級建築士 ()登録第 号	印	事務所名		
	氏名	住所	電話		
建築工事名					
建築場所					
確認	確認年月日	年 月 日	確認番号	第 号	
	計画変更年月日	年 月 日	確認番号	第 号	
建築物の概要	敷地面積	m ²	建築面積	m ²	
	延べ面積	m ²	延べ面積	m ²	
階数	地上	階	主要用途	構造	
	地下	階			
計画報告書	提出済	提出日 (年 月 日)			
強度試験の方法	計画調査の試験方法	告示第1102号(表)	供試体の養生方法		
	強度確認の試験方法	告示第1102号(表)	供試体の養生方法		
<配筋検査> 設計かぶり厚さの 最小値 (cm)	部位	土に接しない部分			土に接する部分
	柱	屋外	屋内		
	屋根板	屋外	屋内		
	床板	下端	上端		
	はり	屋外	屋内		
	耐力壁	屋外	屋内		
	非耐力壁	屋外	屋内		
その他必要な事項	□チェックリスト等の添付により適用規定の確認がなされていること。				

- 注意 1 昭和56年建設省告示第1102号
2 報告者又は設計者の氏名の記載を自署で行う場合は、押印を省略することができます。

裏面
略

第9号様式 (第12条関係)
表面

コンクリート工事施工結果報告書 (日本工業規格A列4番)
年 月 日

報告者	建築主	氏名	住所	電話	
	工事監理者	()級建築士 ()登録第 号	印	事務所名	
		氏名	住所	電話	
施工者	会社名	代表者	印		
	建設業の許可 (大臣・知事)登録第 号	住所			
設計者	()級建築士 ()登録第 号	印	事務所名		
	氏名	住所	電話		
建築工事名					
建築場所					
確認	確認年月日	年 月 日	確認番号	第 号	
	計画変更年月日	年 月 日	確認番号	第 号	
建築物の概要	敷地面積	m ²	建築面積	m ²	
	延べ面積	m ²	延べ面積	m ²	
階数	地上	階	主要用途	構造	
	地下	階			
計画報告書	提出済	提出日 (年 月 日)			
強度試験の方法	計画調査の試験方法	告示第1102号(表)	供試体の養生方法		
	強度確認の試験方法	告示第1102号(表)	供試体の養生方法		
<配筋検査> 設計かぶり厚さの 最小値 (cm)	部位	土に接しない部分			土に接する部分
	柱	屋外	屋内		
	屋根板	屋外	屋内		
	床板	下端	上端		
	はり	屋外	屋内		
	耐力壁	屋外	屋内		
	非耐力壁	屋外	屋内		
その他必要な事項	□チェックリスト等の添付により適用規定の確認がなされていること。				

- 注意 1 中間検査にあたっては、この報告書とともにコンクリート工事関係の報告書等(構造コンクリートの圧縮強度試験結果報告書、ミルシート、圧接部試験結果報告書等)を持参してください。
2 中間検査にあたっては、塩化物量測定の結果報告書を持参し、塩化物測定結果欄には、このうち最も不利な最大値を記載してください。
3 中間検査にあたっては、指定の方法で行った圧縮強度試験(昭和56年6月1日建設省告示第1102号)の結果報告書を持参し、構造体コンクリートの圧縮強度試験欄には、所定の計算による平均値を記載してください。

裏面
略

附 則

この規則は、公布の日から施行する。